

2022 年度後期

授業評価報告書

ルーテル学院大学
内部質保証委員会

はじめに

本学では、2006 年より授業評価のためのアンケート調査を実施してきたが、2011 年度よりは半期ずつ実施することにした。2022 年度は後期科目で受講者数に関係なく実施した。

授業評価の調査方法

授業評価は、おおむね以下のような手順で行われた。

- ① アンケート集計機能を使用したWEB回答方式で行った(学生ポータルサイトに掲載したURLにアクセスして回答。学生各自がスマートフォン、タブレット、PCなどを使用)。
- ② 12 月 12 日～1 月 28 日をアンケート実施期間とした。回答実施日は、各授業の最終日に実施することが望ましいが、授業の進捗状況に応じて、担当教員が適切だと判断したタイミングで実施。また、授業内で回答できなかった場合は、授業時間外でも回答可能とした。
- ③ 評価項目は全 11 項目と自由入力欄を設けた。

〈授業方法の評価:4項目〉

- 1.教員の話は聞き取りやすかった
- 2.教員の話はわかりやすかった
- 3.板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった
- 4.教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた。

〈シラバスの記述状況の評価:2項目〉

- 5.授業内容は講義概要に沿っていた
- 6.週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた。

〈学習成果の評価:3項目〉

- 7.この授業で新しい知識や技能が身についた

8.授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。

9.授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた)

〈自身の意欲・態度:2項目〉

10.授業には意欲をもって取り組んだ

11.この授業の内容をさらに学びたい。

〈自由入力〉

この授業に関する感想や意見が特にあれば記入してください

- ④ 入力方式は5件法(そう思う 5点、やや思う 4 点、どちらでもない 3点、やや思わない 2 点、そう思わない 1 点)のリッカートスケールを用いた。
- ⑤ 回答方法等の説明は、あらかじめ示した進め方にしたがって、その科目の担当教員が行った。
- ⑥ 集計と各科目担当者への個別報告書の作成は、集計と統計解析についての専門的知識を必要とすること、回答者が特定・推測されることのないようにするため、外部の専門機関に委託した。なお、委託にあたっては、各科目担当者についての個別評価の結果をふくめ、個人情報の漏洩がないよう、特別の留意を依頼した。
- ⑦ 個別評価結果の配布にあたっては、一人ひとりの評価資料を個別に封筒に入れて、厳重に封をし、情報が他に漏れないようにした。
- ⑧ この調査は学部/大学院に在籍する学生を対象としているため、集計にあたっては、神学生及び公開講座受講生は対象外としている。

授業に関するアンケート調査項目（2022年度後期）

この調査は、本学がよりよい大学教育を行っていく上で必要な授業改善の取り組みをすすめるためのデータとするものです。あなたが今受講しているこの授業全体を考えて、調査にご協力下さい。なおこの調査は無記名であり、成績評価に影響を与えることはありません。

科目名（プルダウン選択）／教員名（姓のみでも可。フルネームは問わない。）

この授業に関するあなたの意見や感想について、選択肢の中から、あなたの考えに最も近いものを一つ選んで回答してください。なお、科目によって必ずしも質問項目にあてはまらない場合がありますので、その場合は「この科目に該当しない」を選択してください。

選択肢

1. そう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. ややそう思わない
5. そう思わない
6. この科目に該当しない

質問項目

■ 授業方法の評価

1. 教員の話は聞き取りやすかった
2. 教員の話はわかりやすかった
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった
4. 教員とのコミュニケーション（質疑、リアクションペーパー、ネットなどで）はとれた

■ シラバスの記述状況の評価

5. 授業内容は講義概要に沿っていた
6. 週あたりの学習時間（予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む）はシラバスに沿っていた

■ 学習成果の評価

7. この授業で新しい知識や技能が身についた
8. 授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。
9. 授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた

■ 自身の意欲・態度

10. 授業には意欲をもって取り組んだ
11. この授業の内容をさらに学びたい

この授業に関する感想や意見が特にあれば記入してください

2022年度 総合集計

項目	大学 学部	大学院 社会福祉学専攻	大学院 臨床心理学専攻	全体	最低	最高	標準偏差
参加科目数	102	9	21	132	-	-	-
延回答数	1055	21	111	1187	-	-	-

項目	大学 学部	大学院 社会福祉学専攻	大学院 臨床心理学専攻	全体	最低	最高	標準偏差
1 教員の話は聞き取りやすかった	4.71	4.90	4.39	4.68	1.00	5.00	0.75
2 教員の話はわかりやすかった	4.62	4.81	4.36	4.60	1.00	5.00	0.83
3 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	4.64	4.76	4.45	4.63	1.00	5.00	0.78
4 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	4.57	4.86	4.37	4.55	1.00	5.00	0.85
5 授業内容は講義概要に沿っていた	4.74	4.76	4.48	4.72	1.00	5.00	0.69
6 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	4.63	4.81	4.49	4.62	1.00	5.00	0.75
7 この授業で新しい知識や技能が身についた	4.74	4.81	4.50	4.72	1.00	5.00	0.66
8 授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	4.67	4.81	4.42	4.65	1.00	5.00	0.69
9 授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた	4.53	4.62	4.50	4.53	1.00	5.00	0.79
10 授業には意欲をもって取り組んだ	4.65	4.81	4.77	4.66	1.00	5.00	0.65
11 この授業の内容をさらに学びたい	4.60	4.81	4.50	4.60	1.00	5.00	0.83
全項目平均	4.65	4.80	4.48	4.63	1.00	5.00	0.75

授業に関する調査

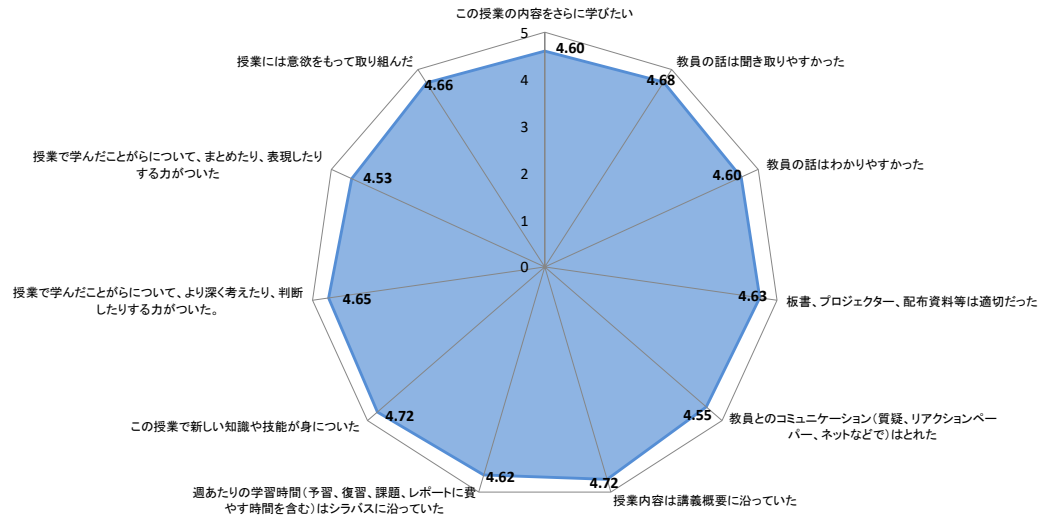
授業科目：総合評価一覧

学部／大学院

2022年度：

後期

総合評価一覧（レーダーチャート）5段階評価平均

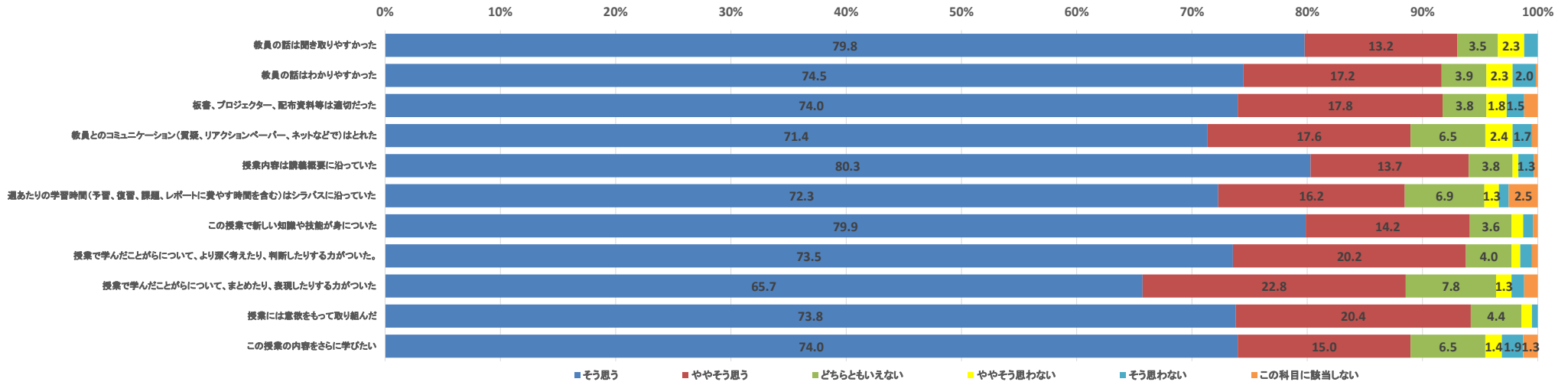


項目	平均
1. 教員の話は聞き取りやすかった	4.68
2. 教員の話はわかりやすかった	4.60
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	4.63
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	4.55
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.72
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	4.62
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	4.72
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	4.65
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	4.53
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	4.66
11. この授業の内容をさらに学びたい	4.60

・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出

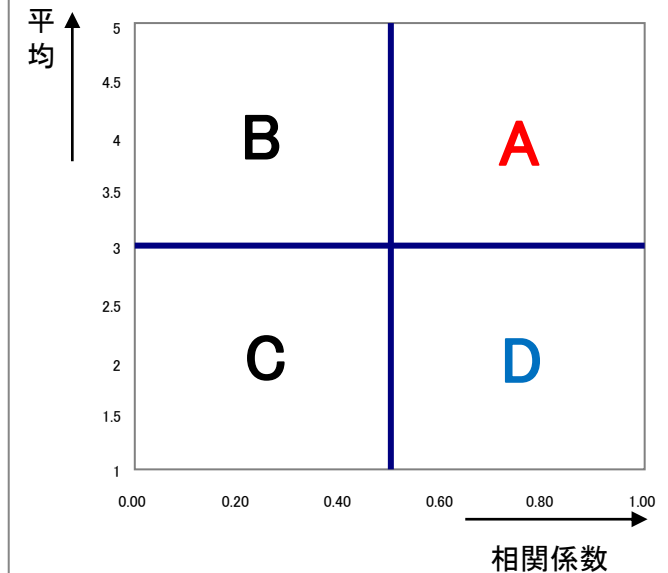
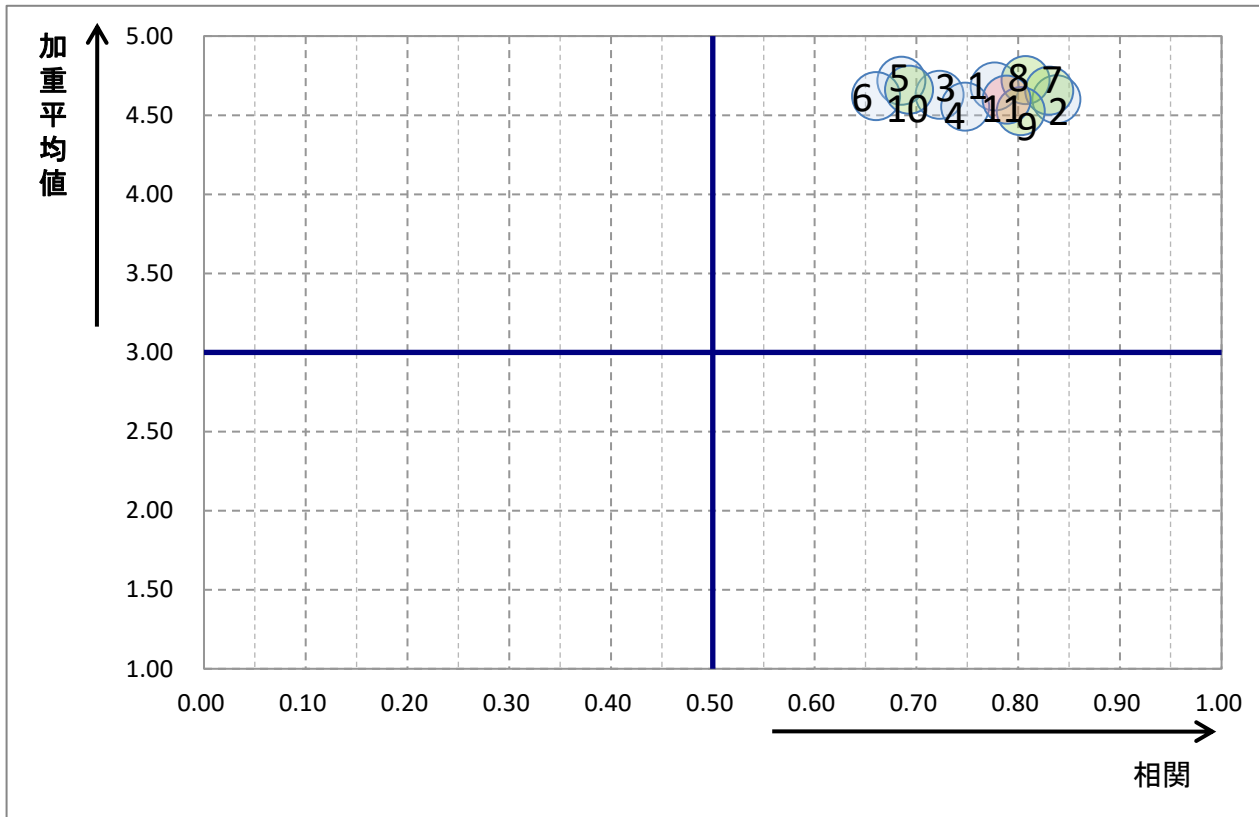
※「この科目に該当しない」とお答えの方は点数に含めておりません。

総合評価一覧（横棒グラフ）%表記



項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	ややそう思わない	そう思わない	この科目に該当しない	N
1. 教員の話は聞き取りやすかった	79.8	13.2	3.5	2.3			1187
2. 教員の話はわかりやすかった	74.5	17.2	3.9	2.3	2.0		1187
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	74.0	17.8	3.8	1.8	1.5		1187
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	71.4	17.6	6.5	2.4	1.7		1187
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	80.3	13.7	3.8	0.5	1.3		1187
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	72.3	16.2	6.9	1.3	0.8		1187
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	79.9	14.2	3.6	1.0	0.8		1187
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	73.5	20.2	4.0	0.8	1.0		1187
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	65.7	22.8	7.8	1.3	1.1		1187
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	73.8	20.4	4.4	0.9	0.5		1187
11. この授業の内容をさらに学びたい	74.0	15.0	6.5	1.4	1.9	1.3	1187

総合評価一覧（ポートフォリオ分析）



- A. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- B. 相関が低いが、満足度は高い
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①～⑪)の値 と ①～⑪の平均値 との相関グラフを作成しました。

※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

- ① 教員の話は聞き取りやすかった
- ② 教員の話はわかりやすかった
- ③ 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった
- ④ 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた
- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた
- ⑦ この授業で新しい知識や技能が身についた
- ⑧ 授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。
- ⑨ 授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた
- ⑩ 授業には意欲をもって取り組んだ
- ⑪ この授業の内容をさらに学びたい

授業に関する調査

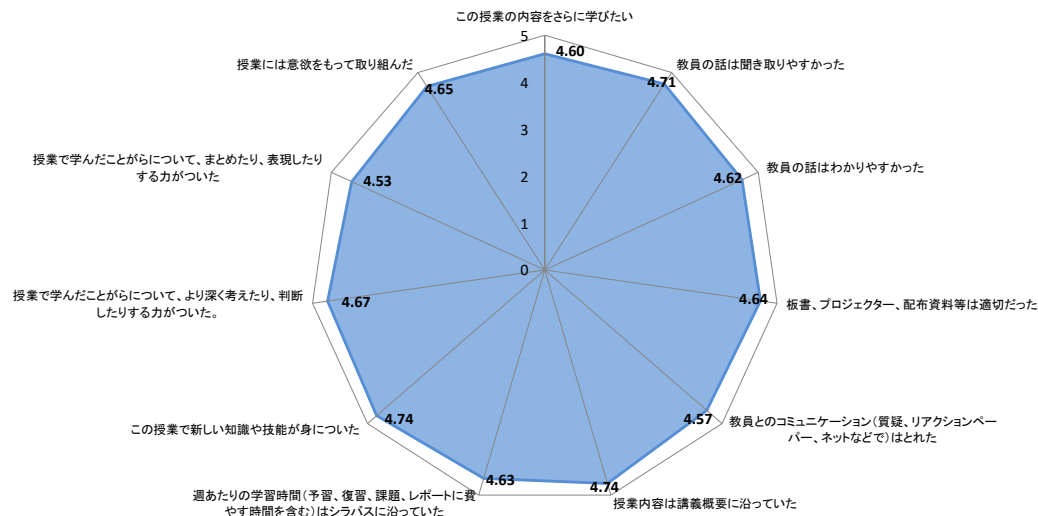
授業科目：大学 学部

総合人間学部 人間福祉心理学科

2022年度：

後期

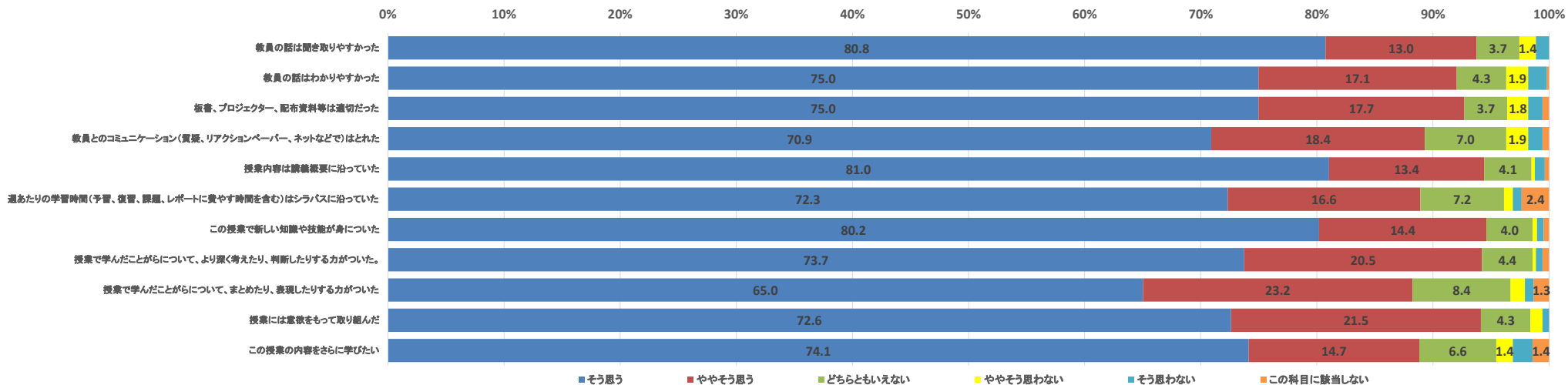
大学 学部（レーダーチャート）5段階評価平均



項目	平均
1. 教員の話は聞き取りやすかった	4.71
2. 教員の話はわかりやすかった	4.62
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	4.64
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	4.57
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.74
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	4.63
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	4.74
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	4.67
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	4.53
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	4.65
11. この授業の内容をさらに学びたい	4.60

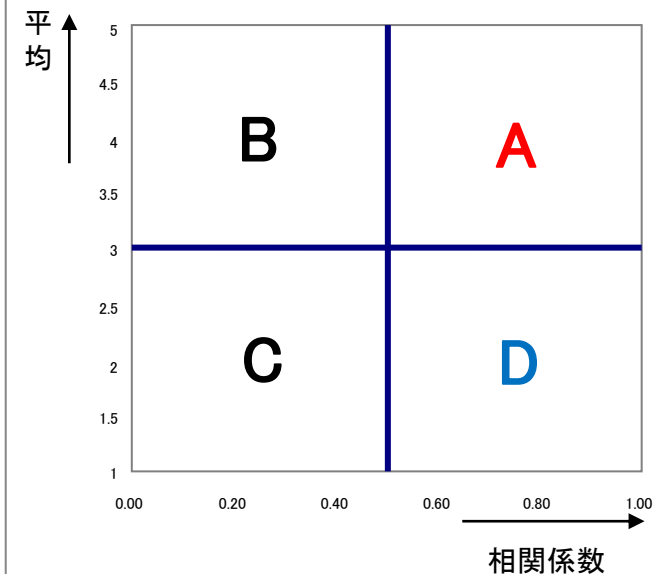
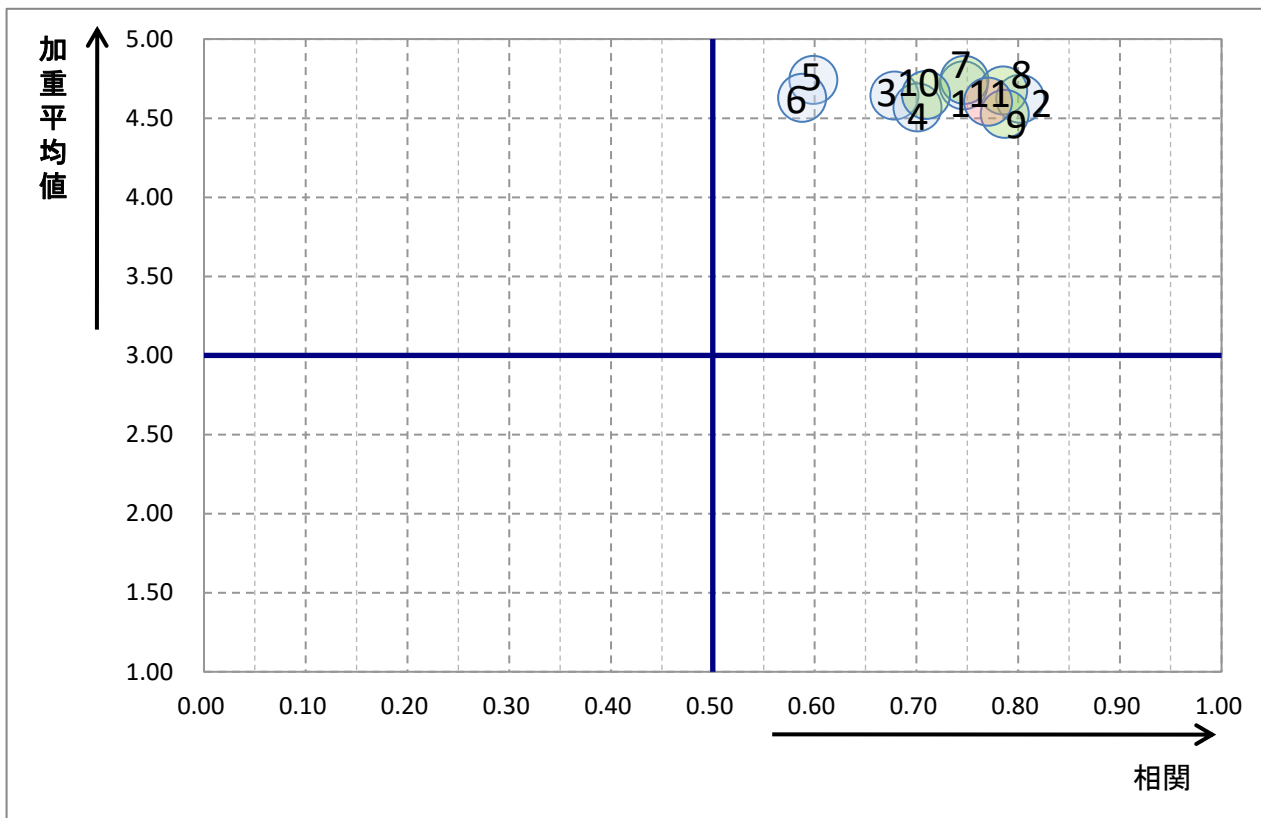
・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出
 ※「この科目に該当しない」とお答えの方は点数に含めておりません。

大学 学部（横棒グラフ）%表記



項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	ややそう思わない	そう思わない	この科目に該当しない	N
1. 教員の話は聞き取りやすかった	80.8	13.0	3.7	1.4			1055
2. 教員の話はわかりやすかった	75.0	17.1	4.3	1.9			1055
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	75.0	17.7	3.7	1.8			1055
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	70.9	18.4	7.0	1.9			1055
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	81.0	13.4	4.1	0.3	0.9	0.4	1055
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	72.3	16.6	7.2	0.8	0.8	2.4	1055
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	80.2	14.4	4.0	0.4	0.6	0.5	1055
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	73.7	20.5	4.4	0.3	0.6	0.6	1055
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	65.0	23.2	8.4	1.2	0.8	1.3	1055
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	72.6	21.5	4.3	1.0	0.6	0.0	1055
11. この授業の内容をさらに学びたい	74.1	14.7	6.6	1.4	1.7	1.4	1055

大学 学部 (ポートフォリオ分析)



A. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】

B. 相関が低いが、満足度は高い

C. 相関が低く、満足度も低い

D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①~⑪)の値 と ①~⑪の平均値 との相関グラフを作成しました。

※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

- ① 教員の話は聞き取りやすかった
- ② 教員の話はわかりやすかった
- ③ 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった
- ④ 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた
- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた
- ⑦ この授業で新しい知識や技能が身についた
- ⑧ 授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。
- ⑨ 授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた
- ⑩ 授業には意欲をもって取り組んだ
- ⑪ この授業の内容をさらに学びたい

授業に関する調査

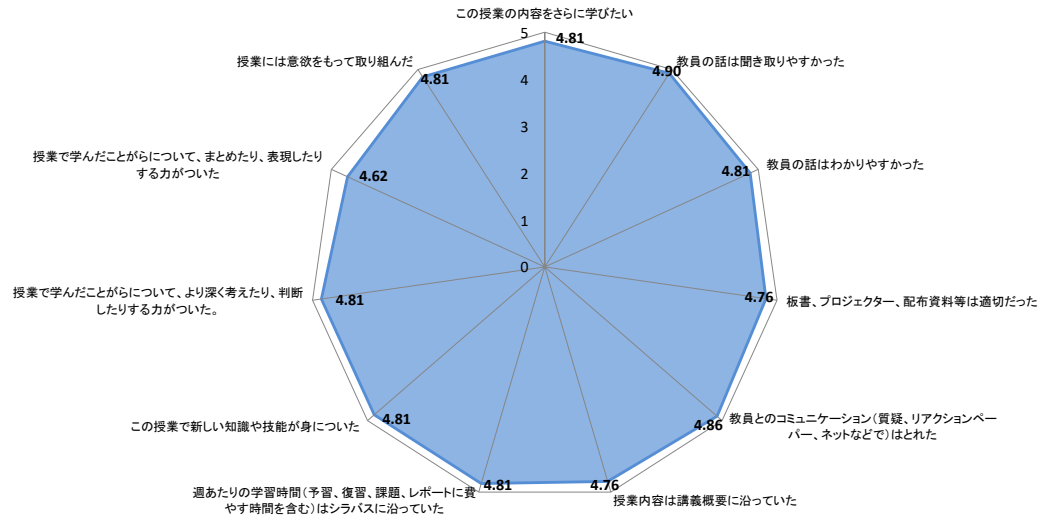
授業科目：大学院 社会福祉学専攻

総合人間学研究科 社会福祉学専攻

2022年度：

後期

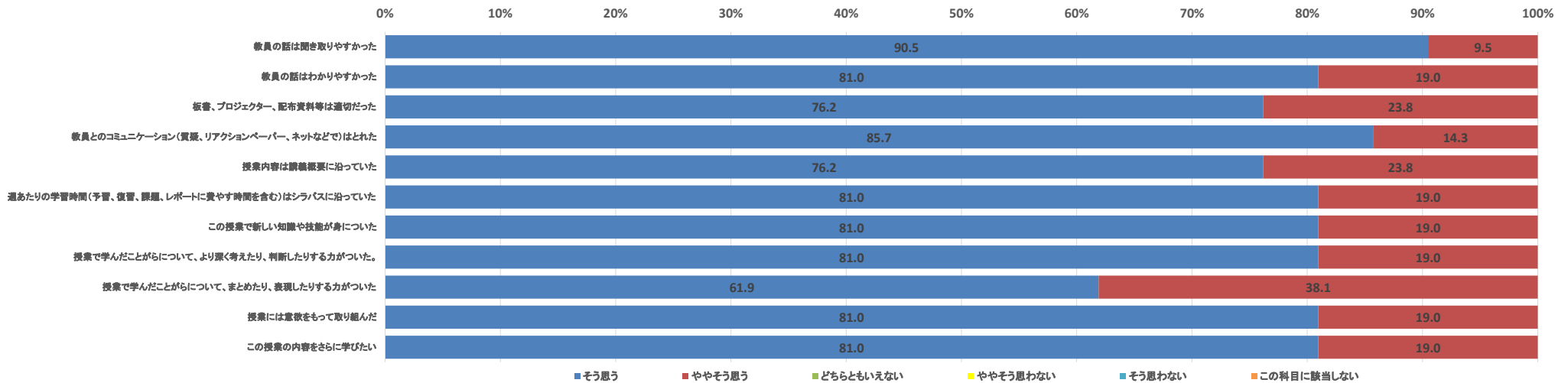
大学院 社会福祉学専攻（レーダーチャート）5段階評価平均



項目	平均
1. 教員の話は聞き取りやすかった	4.90
2. 教員の話はわかりやすかった	4.81
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	4.76
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	4.86
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.76
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	4.81
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	4.81
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	4.81
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	4.62
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	4.81
11. この授業の内容をさらに学びたい	4.81

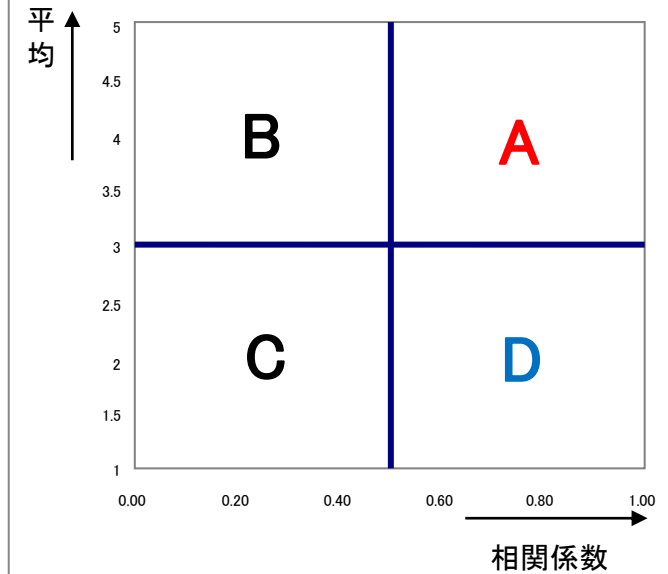
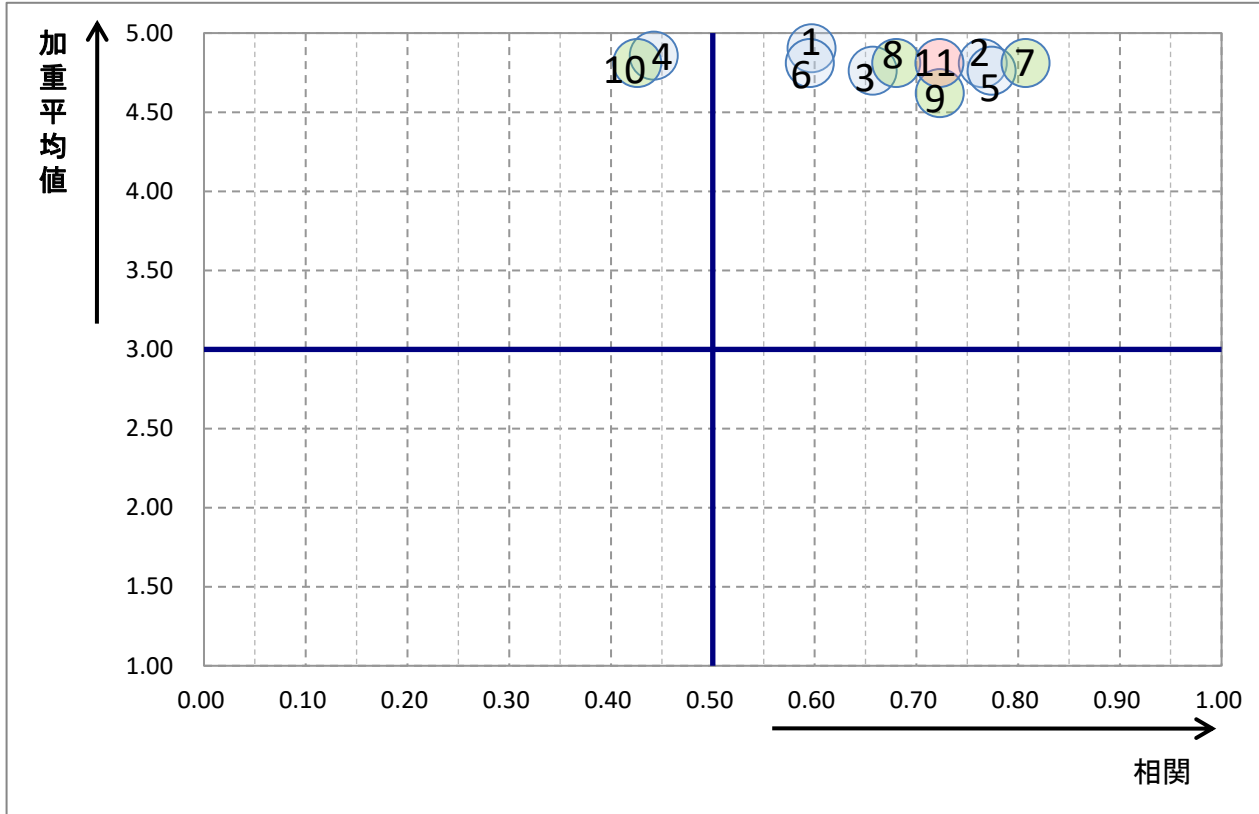
・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出
 ※「この科目に該当しない」とお答えの方は点数に含めておりません。

大学院 社会福祉学専攻（横棒グラフ）%表記



項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	ややそう思わない	そう思わない	この科目に該当しない	N
1. 教員の話は聞き取りやすかった	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	21
2. 教員の話はわかりやすかった	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	76.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	21
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	21
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	76.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	21
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	61.9	38.1	0.0	0.0	0.0	0.0	21
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21
11. この授業の内容をさらに学びたい	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21

大学院 社会福祉学専攻 (ポートフォリオ分析)



- A. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- B. 相関が低い、満足度は高い
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①～⑪)の値 と ①～⑪の平均値 との相関グラフを作成しました。

※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

- ① 教員の話は聞き取りやすかった
- ② 教員の話はわかりやすかった
- ③ 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった
- ④ 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた
- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた
- ⑦ この授業で新しい知識や技能が身についた
- ⑧ 授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。
- ⑨ 授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた
- ⑩ 授業には意欲をもって取り組んだ
- ⑪ この授業の内容をさらに学びたい

授業に関する調査

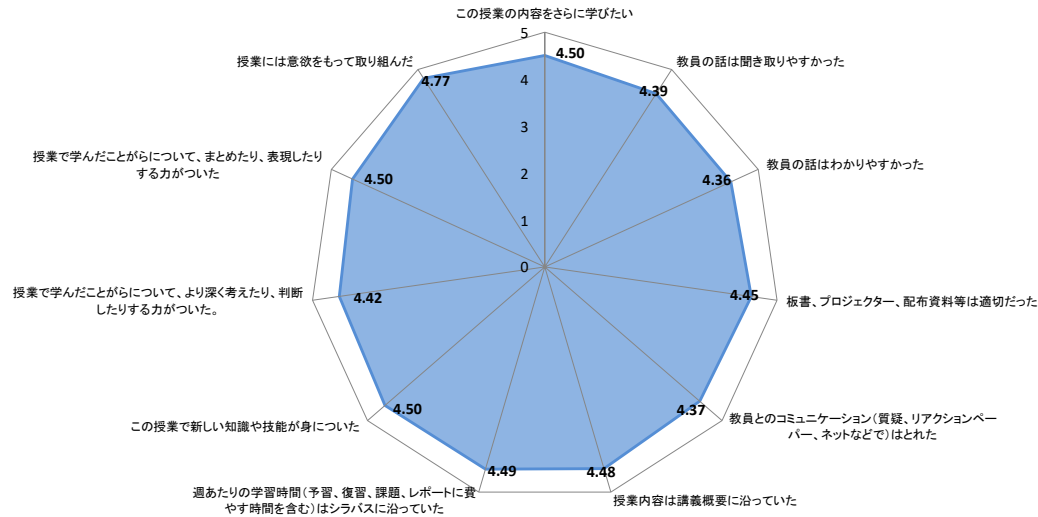
授業科目：大学院 臨床心理学専攻

総合人間学研究科 臨床心理学専攻

2022年度：

後期

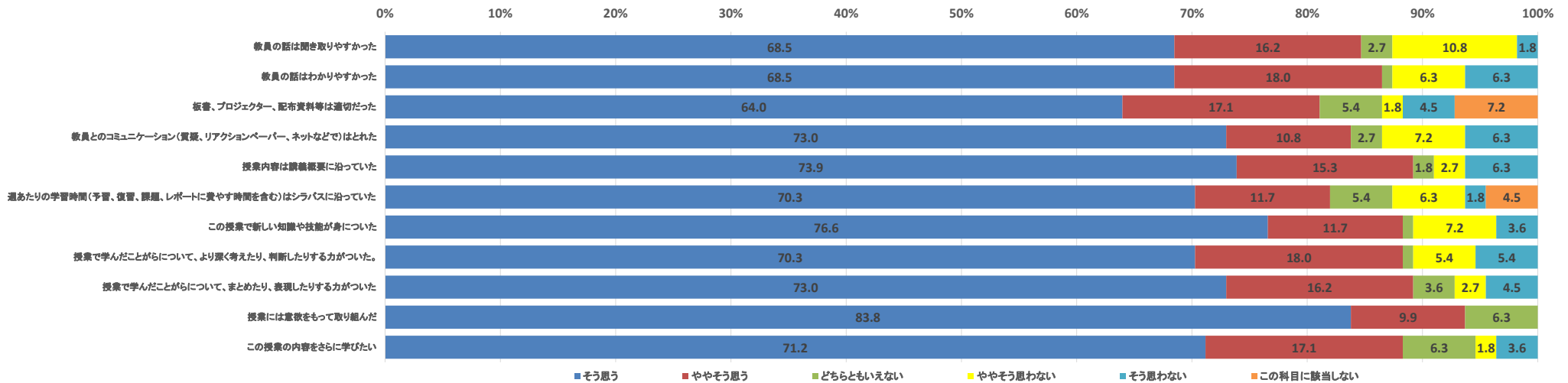
大学院 臨床心理学専攻（レーダーチャート）5段階評価平均



項目	平均
1. 教員の話は聞き取りやすかった	4.39
2. 教員の話はわかりやすかった	4.36
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	4.45
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	4.37
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.48
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	4.49
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	4.50
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	4.42
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	4.50
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	4.77
11. この授業の内容をさらに学びたい	4.50

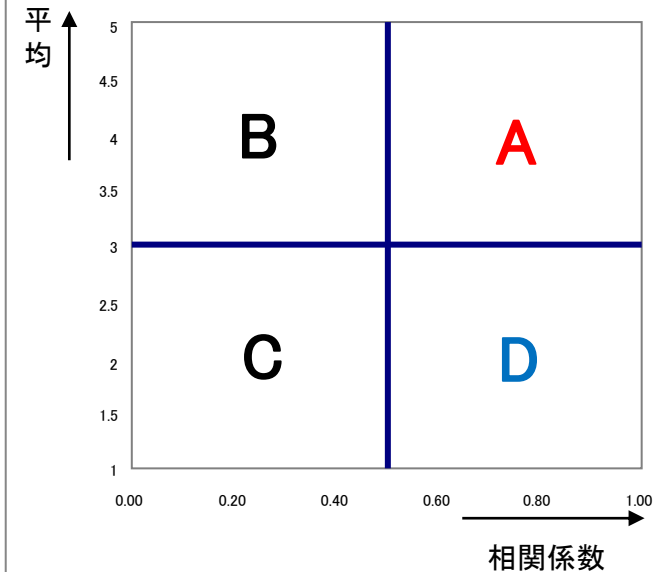
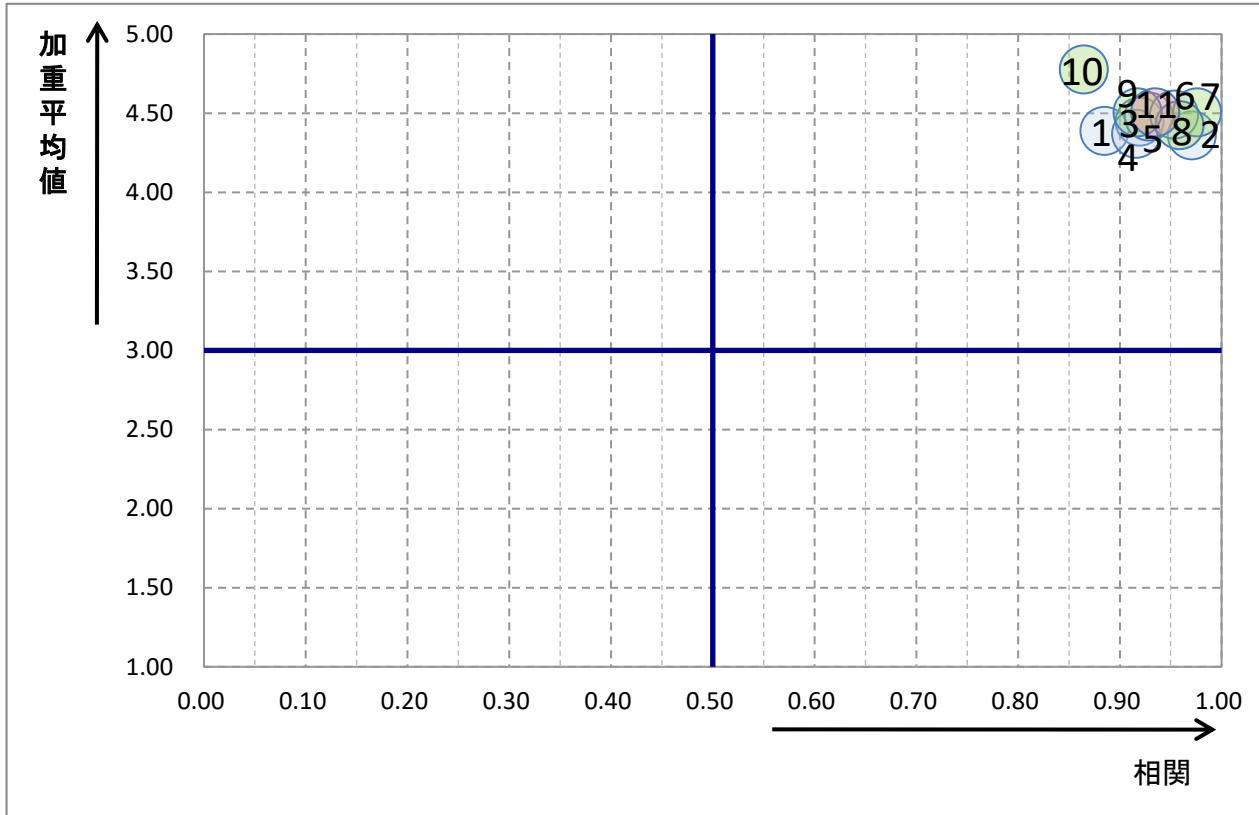
・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出
 ※「この科目に該当しない」とお答えの方は点数に含めておりません。

大学院 臨床心理学専攻（横棒グラフ）%表記



項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	ややそう思わない	そう思わない	この科目に該当しない	N
1. 教員の話は聞き取りやすかった	68.5	16.2	2.7	10.8	1.8	0.0	111
2. 教員の話はわかりやすかった	68.5	18.0	0.9	6.3	0.0	0.0	111
3. 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった	64.0	17.1	5.4	1.8	4.5	7.2	111
4. 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた	73.0	10.8	2.7	7.2	6.3	0.0	111
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	73.9	15.3	1.8	2.7	6.3	0.0	111
6. 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた	70.3	11.7	5.4	6.3	1.8	4.5	111
7. この授業で新しい知識や技能が身についた	76.6	11.7	0.9	7.2	3.6	0.0	111
8. 授業で学んだことについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。	70.3	18.0	0.9	5.4	5.4	0.0	111
9. 授業で学んだことについて、まとめたり、表現したりする力がついた	73.0	16.2	3.6	2.7	4.5	0.0	111
10. 授業には意欲をもって取り組んだ	83.8	9.9	6.3	0.0	0.0	0.0	111
11. この授業の内容をさらに学びたい	71.2	17.1	6.3	1.8	3.6	0.0	111

大学院 臨床心理学専攻 (ポートフォリオ分析)



- A. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- B. 相関が低い、満足度は高い
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①~⑪)の値 と ①~⑪の平均値 との相関グラフを作成しました。

※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

- ① 教員の話は聞き取りやすかった
- ② 教員の話はわかりやすかった
- ③ 板書、プロジェクター、配布資料等は適切だった
- ④ 教員とのコミュニケーション(質疑、リアクションペーパー、ネットなどで)はとれた
- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 週あたりの学習時間(予習、復習、課題、レポートに費やす時間を含む)はシラバスに沿っていた
- ⑦ この授業で新しい知識や技能が身についた
- ⑧ 授業で学んだことがらについて、より深く考えたり、判断したりする力がついた。
- ⑨ 授業で学んだことがらについて、まとめたり、表現したりする力がついた
- ⑩ 授業には意欲をもって取り組んだ
- ⑪ この授業の内容をさらに学びたい